



## 英語のジョーク宅配便

Vol. 299 January 18, 2016

### OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言うこと」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男

□■本日のお届け品: New Year's Eve



Falstaff by Eduard von Grützner (1846-1925)

On New Year's Eve, Marilyn stood up in the local pub and called on every couple present to get ready. At the stroke of midnight, she wanted every husband to be standing next to the one person who made his life worth living.

The clock struck, and, well, the bartender was almost crushed to death.

### 【笑いのツボ】

人生を生きる価値あるものにしてくれる人、それは……

- 担当は、土屋政雄でした。